

File 43

次世代検索エンジンに広がる ビジネスチャンス



九州大学
情報基盤研究開発センター
教授
博士(理学)
廣川 佐千男 氏

次世代検索エンジンの研究開発

平成9年度～

検索と分析から生まれるビジネス

インターネットの普及により、大量の情報を容易に収集できるようになった。しかし、情報が多すぎることで、欲しい情報に辿り着く道筋が見えなくなるケースもある。「私の研究は大量の情報をゴソッと集めて、サクッと抽出できる技術。それを分析したり、パッと見てわかるように視覚化する。それがこれからの検索エンジンの一つになるのではと思いました」。廣川氏が研究している「テキストマイニング」の技術は、検索結果に現れる特徴語を抽出し、それらの出現頻度や関連関係

を分析、有用な情報を導きだせる。また、視覚化することで情報をより分かりやすくユーザーに伝えることができる。必要な情報はweb上から、クローラーといわれるwebロボットが効率良く自動的に収集する。これらの技術を応用すれば、マーケティング・分析の新たな手段となり、また企業のホームページの利便性を高める役割もある。さらに商品のネット販売等の販促にも有効だ。現在は携帯向けの検索エンジンを開発中。次世代のビジネスチャンスはここにあるのかもしれない。

課題と対策

インターネットの普及により、情報量が増大。人の処理能力が追いついていない

有用な情報を
分りやすく
検索・分析できる
検索エンジンの開発

研究と成果

新たな検索エンジンを開発

- **テキストマイニングの技術**
複数のテキスト文章から出現頻度に基づいて単語間の関係を分析する
- **視覚化技術**
単語同士の関係を視覚的にわかりやすく表現
- **webクローラー技術**
特定の項目を設定すると、インターネットを自動巡回し、条件を満たす情報だけを選択して収集する
- **株式会社Lafilaを起業し、サービス開始**
法人向けのサービスもすでに行なっているLafilaのHPで導入実績等が見れるので詳しくは検索を <http://www.lafila.co.jp/>

【九州大学seeds集で実際に導入されている技術の一例】

① 光源 | 検索
例えば「光源」で検索すると

② web画面にツリー状に関連ワードが表示される

③ 光源に関連するシーズ集が表示される

拡大
鮮色
行高
存在
頻度
LED
演色

関連語をクリックするとその言葉を含むシーズを検索できる

情報のキーワードとその言葉のつながりを視覚化。ユーザーに対して「気づき」を与えることで、ただの検索で終わるのではなく、ここから新たな情報開拓やヒントが生まれる

今後の展開と可能性

情報処理能力の向上

アイデアのきっかけに

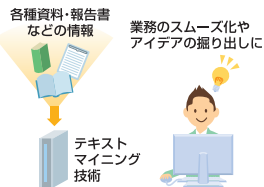
マーケティング・分析等に有効な手段

ホームページの利便性を高める

展開

書類作成時のスムーズ化や アイデアの掘り出しに

例えば **企業内の月報・日報作成**など
企業内の月報・日報等、報告書類や、アンケート結果等の大量の文章にこの技術を応用。情報の絞りこみで作業効率の向上やアイデアのヒントが生まれる



展開

webコンテンツの新たな可能性に

例えば **web制作会社**など
法人向けのweb制作コンテンツの武器に。商品の販促・マーケティングツールとしても有効なので、法人が自社商品を持っている場合等、ビジネスチャンスが広がる



詳しくはこちらへ
連絡先

〒814-0001 福岡県福岡市早良区百道浜3丁目8番34号 九州大学産学官連携イノベーションプラザ 国立大学法人 九州大学 産学官連携本部
TEL: 092-832-2120 FAX: 092-832-2146 E-mail: coordinate@imaq.kyushu-u.ac.jp URL: http://imaq.kyushu-u.ac.jp/